

見守りチェックリスト

次の見守りチェック項目を参考にして、周りの高齢者へ注意を配りましょう。

家の外観

- 訪問販売員など、見慣れない人や車がたびたび出入りしている
- 家の屋根や外壁工事を繰り返ししている
- 宅配便が頻繁に届いている

家の中

- 見慣れないカタログや名刺、見積書や契約書などがある
- 未使用の商品、段ボールが増えたり、定期的に同じ商品が届いている
- 大切にしていた着物や貴金属などの貴重品がなくなっている

高齢者の様子

- 長時間、電話で誰かと不審なやりとりをしている
- 急に株や投資の話が多くなった
- 定期的にお金を振り込んでいたり、お金に困っている様子がみられる
- 商品を購入したことを覚えていないなど、判断能力に不安がある

あれ、おかしいな?と感じたら…当てはまる!と思ったら、消費生活センターに相談を促しましょう。また、本人だけでなく、家族やヘルパーなど周りの人からのご相談も受け付けています。

ご相談は「消費者ホットライン」へ!!!

消費者ホットライン 局番なし ☎ 188

最寄りの消費生活相談窓口又は国民生活センターにつながります。
相談できる曜日・時間帯は、お住まいの地域の相談窓口によって異なります。